

山崎晴恵市長からの メッセージ



宝塚市の今年の夏は、オリンピックで盛り上がりましたね。宝塚市にゆかりのある選手が大活躍しました。まずは、玉井陸斗選手。男子10m高飛び込みで銀メダルを獲得されました。私もリアルタイムで観戦しましたが、その力強く美しい演技は本当に素晴らしく、圧倒され魅了されました。6ラウンド目にノースプラッシュを決められた際には、思わず歓声を上げてしまったほどです。玉井選手の銀メダルは、オリンピック飛び込み種目で日本が初めて獲得したメダルです。宝塚市民だけでなく、日本全国の飛び込み選手に夢を与える跳躍でした。

そして荒井祭里選手。女子10m高飛び込みで9位という素晴らしい成績を収められました。東京2020オリンピックの結果報告に来られたとき、今後の活躍について熱く語ってくれましたね。その通りに、パリ2024オリンピックでは東京2020オリンピックのときよりも良い成績を収められました。素晴らしい実力です。

白井璃緒選手は、競泳女子4×200mフリーリレーに出場され、さらに4×100mメドレーリレーでは5位入賞という素晴らしい成績を収められました。オリンピ

ックという世界の舞台で2種目に出場されるという快挙を果たし、大いに活躍されました。

3名のオリンピックたちは、宝塚市の誇りです。彼らは市民に大きな夢と希望を与えてくれました。特に、子どもたちにとっては、憧れの的であり、将来の夢への大きな励みになりました。これからも、さらなる大きな夢に向かって、より一層活躍されることを期待しています。

その一方で、宝塚市も8月3日に、花のみちに1092束のダリアのブーケを並べ、世界一に認定されました。西谷地域で咲き誇る市花ダリア12本のブーケを地域の皆さん含め多くの方々のご協力で約1100束を作ってください感謝します。ブーケは必ず隣と重なっていなければならないというルールで、参加いただいた市民の方々全員でブーケを繋げて一つの長いラインを作りました。並べられたブーケは、私たち市民が隣同士手を取り合って繋がって、支え合って協力し合う姿を現しているようでした。このブーケのラインのように、途切れることなく皆さんと繋がる市政を築いてまいります。

山崎晴恵

PHOTO NEWS



市長出演番組「まちづくりゆめづくり～市長と語りましょう～」
9月1日(日)8時半～9時 / (再) 9月8日(日)8時半～9時
テーマ：宝塚バルについて
ゲスト：同実行委員会 小島圭さん・清水翔さん

7/27

宝塚市大使を新たに1人委嘱



松江市スポーツ少年団本部本部長などを務め、同市とのスポーツ交流の礎を築いた松浦嘉昭さん(中央)に大使を委嘱しました。

8/3

宝塚市大使19人を再委嘱



宝塚市大使19人を再委嘱し、ソリオ宝塚メインプラザで委嘱式を行いました。任期は令和11(2029)年5月末までです。

8/3

1092束のダリアブーケで 世界記録達成



並べたダリアブーケの数で世界記録に挑戦するイベントで、見事1092束のブーケが並べられ世界記録を達成しました。

8/20

30年前のタイムカプセルを開封



平成6(1994)年に手塚治虫記念館前に埋められたタイムカプセルの開封セレモニーが行われ、当時の手紙や写真などが取り出されました。